

二の岳三の岳～あれ・・・？～

【報 告 者】古賀

【日 時】19年12月01日 【天 候】晴れ

【参 加 者】古賀・会員外1名

報 告

900 登山口・・・945 二の岳・・・1040～1130 三の岳・・・1206 二の岳・・・
1240 登山口

こんにちは。熊本の古賀でございます。阿蘇烏帽子岳の山行報告をお読み頂いた方、読み飛ばし可！でございますので、その辺、お断りしておきます。

二の岳三の岳、変な名前の山でしょ。でもこの2つの山、熊本市内から見て数えられるんですよ、1, 2, 3って。「ん？なんで一の岳がないんだ？」、そう思った方、大正解です。1もちゃんとあります。1は金峰山と言います。でもこの山は頂上まで車で行けます。よって、1を省いて、2, 3に行ってみることにしました。

熊本は暑うございます。なぜなら「盆地だから」。四方を山に囲まれ、海からの爽やかな風は入ってきません。この為に僕はかなり苦しめられております。耐え難いです。その原因の一端を担っているのが金峰山、二の岳、三の岳でございます。この山の西側には有明海が広がっております。ってことは、この山がなければ、熊本市内には爽やかな海風が入ってくるはず！そこで、職場のオジサンに提案してみました（僕もオジサンなんですけど、それは置いといて）。

「金峰山、二の岳三の岳を削ってしまったら、熊本市内はこの灼熱の夏から解放されると思うんですけど、どぎゃんですか？」

「駄目だ」

「な、なんでですか～。暑なかつですか！？」

「確かに暑い。お前の気持ちはわかる。しかし、だ。あの山にはウチのミカン畑がある」

あえなく却下されました。

さて。

今回は職場のオジサンが一緒である（ミカン畑のオジサンとは別）。「(山は)子供の頃

は遊び場だったんだけどねえ」というくらいで、山登りの経験はないに等しい。「ホントに行きますか?」。何度も確認したが、「行く」。ルート、歩行時間等を考え、これなら大丈夫かな?と決行した。

登山口はとてもわかりやすい。しかも「二の岳登山者専用駐車場」なるものまである(10台くらい駐車可。駐車場、登山口、ともにデッキカキ標識があります)。そこに車を止めて出発。ガソリンスタンドの脇から、民家の間を歩いて進む。スタートから結構な急登だ。民家が途絶えると植林地帯に入る。市民に愛されている山のように、登山道はかなり整備されているし、道案内の標識もしっかりしている。蜘蛛の巣が張ってないところを見ると、ちょくちょく登山者が訪れるのだろう。階段状の登山道をえっちらおっちら進む。歩いている間、展望は全くない。が、二の岳に登りあがると一変する。「お~!」。左には熊本港、右手には玉名方面がデンと見渡せる。手前には天水の街並みと干拓地である田園が。すごい!山裾にはミカン畑が広がり、見事だ。「ガスがなければ」、ってか、霞がなければ遠く雲仙まで見渡せるハズ。でも、残念ながら今日は見れなかったです……。

と。そこで取り出したるGPS。せっかく買ったんだし、使わなきゃ!と持って来たのだが。「あれ?この画面、スタートの画面と違う!?」。なぜがスタート画面が今までとは違う。狼狽えつつボタンを押し続けたのだが……。僕が持っているGPSは英語版。しかも僕自身が機械音痴ときた。格闘すること数分。だが解決しない。「この画面だったら、ちゃんとGPSからの情報を拾ってるかどうかわからんねえ」。諦めました。帰ってから取説を読み直そう……。何のために買ったんだか……。

気を取り直して出発。高度を下げ、舗装された林道に一旦出て、それからまた登りなおす。ほどなくして三の岳。

ぶっちゃけ。景色は圧倒的に二の岳の方がよい。三の岳は前方しか見れない。でも椅子もあるし、じっくり休息するには三の岳の方がよからう(二の岳にも椅子はありますが)。ここで大休止。お湯を沸かしてコーヒータイム。相方も問題なくここまで来れた。しかも彼は玉名在住なので、「ほー、うちから見ていた山はこの山だったのかー!」と喜んでくれた。あとは戻るだけ。

往路では誰にも会わなかったが、復路では数組のパーティーとすれ違う。やっぱり市民に愛された山なんだな一等と思いながら下山。予定では歩行時間5時間であったが、かなり早く下山。

ってことで、せっかく早く下山したので、熊本観光を決行しました。ここから先は山行報告ではありません。熊本に興味ある方のみ進入を。

1. 金峰山
2. 峠の茶屋（だご汁）
3. 慈恵病院（赤ちゃんポスト）
4. 花岡山

1. 金峰山

一の岳でございます。車で登れるので、せっかくですから行ってみました。展望台と御茶屋があります。んで、市街地から近いってのもあって、健康のために毎日登っている方もいらっしゃるようです。

2. 峠の茶屋（だご汁）

うまいっ！！

極太の麺と野菜満載のお鍋。濃い味のお鍋は、山登りの後のお腹を満たしてくれます。これはオススメですね。食べたいですか？じゃあ、一緒に行きましょう！来なっせ！熊本へ。

3. 慈恵病院（赤ちゃんポスト）

知ってますか？「コウノトリのゆりかご（赤ちゃんポスト）」。あれこれと物議を醸しております「ゆりかご」ですが、実は熊本にございます。

「慈恵」という言葉でお解りになる方もいらっしゃると思いますが、キリスト教関係の施設のようです。周りにはそれらしき銅像、建物がたくさんありました。

例の窓口は正面玄関から少し離れたところにあり、裏口って感じでした。が、そこには、悩み抜いていらっしゃるご両親に、最後にもう一度考えてくれ！というメッセージがしっかりと刻み込まれております。

なんだか複雑です・・・。

4. 花岡山

仏舎利塔がデンと建っており、けっこう目立つ建物です。春はサクラの名所、ってことなんですが。「あそこはねえ・・・連れ込み宿が・・・」。景色がよいせいか、その手のホテルがてんこ盛り・・・。でも、山頂からは熊本市内を一望に見渡せ、かなりの景勝ポイントでございます。隠れた名所だと思うだけどなあ。

ってことで、二の岳三の岳の報告でした。